

(別紙4(2))

事業所名 グループホームやすらぎ

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 2月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	レクリエーションの中でゲームの中で自然と食べたいものなど希望や思いを引き出す工夫をされるのも良いと思います。	利用者の食したいものの希望を引き出す。	レクリエーションの中で折り込み広告や料理の本を通して利用者の食べたいものを聞き出して献立に反映していく。	1ヶ月
2	33	入居者と関わりが長い職員もおられる。看取り後の死生観、心のケアについて看護師が中心となり勉強会などを開催されても良いと思います。	死生観や心のケアを行い不安を和らげる。	看護師を中心として勉強会を開いていく。	随時
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。